

報第 3 号

教育長が臨時に代理した事項の報告について

酒田市教育委員会の事務の委任等に関する規則第 4 条第 1 項の規定により、令和 6 年度酒田市一般会計補正予算（第 2 号）について別紙のとおり教育長が臨時に代理したので、同条第 2 項の規定により報告し、承認を求める。

令和 6 年 4 月 2 6 日提出

酒田市教育委員会

教育長 赤坂 宜紀

（提案理由）

令和 6 年度酒田市一般会計補正予算（第 2 号）について、教育委員会の会議を招集する時間的余裕がなく、酒田市教育委員会の事務の委任等に関する規則第 4 条第 1 項の規定により教育長が臨時に代理したので、同第 2 項の規定により報告し、承認を求めるものである。

専第3号

令和6年度酒田市一般会計補正予算（第2号）について

令和6年度酒田市一般会計補正予算（第2号）について、酒田市長より意見を求められているので、同意するものとする。

令和6年3月29日臨時代理

酒田市教育委員会

教育長 鈴木 和仁

教育委員会資料 1 （報第 3 号関係）

令和 6 年度酒田市一般会計補正予算（第 2 号）

歳入歳出補正
歳 出 (単位：千円)

款	項	目	補正前の額	補正額	計	本年度予算額の財源内訳				
						特定財源				一般財源
						国庫支出金	県支出金	地方債	その他	
10		教育費	5, 217, 717	20, 120	5, 237, 837	0	9, 120	11, 000	0	0
	1	教育総務費	1, 193, 284	9, 120	1, 202, 404	0	9, 120	0	0	0
		3 指導費	283, 157	9, 120	292, 277		9, 120			0
	5	保健体育費	1, 344, 926	11, 000	1, 355, 926	0	0	11, 000	0	0
		1 スポーツ振興費	1, 344, 926	11, 000	1, 355, 926			11, 000		0

教育委員会資料 2（報第 3 号関係）

令和 6 年度酒田市一般会計補正予算（第 2 号）の概要
（教育委員会関連分）

1 補正予算規模 20,120 千円

2 補正後の予算規模 5,237,837 千円

3 補正項目及び補正額
（歳出補正）

<学校教育課>

① 部活動改革体制整備事業 9,120 千円

県からの委託（2 年目）により、休日の部活動を地域に移行する実証事業（主に一中、四中、東部中）に係る経費を計上（報酬 1,166 千円、報償費 40 千円、旅費 330 千円、需用費 830 千円、役務費 52 千円、委託料 6,692 千円、使用料 10 千円）

〔現計 0 円＋補正額 9,120 千円＝補正後 9,120 千円〕

<スポーツ振興課>

① 体育施設整備事業 11,000 千円

仮設屋内スケートリンクに対応する旧松山中学校体育館の改修に係る設計委託料を計上（設計委託料 11,000 千円）

〔現計 243,396 千円＋補正額 11,000 千円＝補正後 254,396 千円〕

（歳入補正）

<学校教育課>

① 県委託金 9,120 千円

・地域クラブ活動体制整備事業（実践研究種別）委託金 9,120 千円

<スポーツ振興課>

① 体育施設整備事業 11,000 千円

・保健体育債 11,000 千円

【報告事項 1】

件 名	仮設屋内スケートリンクの旧松山中学校体育館への整備について
担 当 課	スポーツ振興課（電話 4 3 - 6 6 5 1）
【報告の概要】 1 概要 昭和 47（1972）年に建設した酒田市体育館は、平成 6（1994）年から 30 年にわたり冬季間のみ体育館内にスケートリンクを設置し、市民の健康増進施設として親しまれてきたが、施設の老朽化によりスケートリンクと共に令和 5 年度末をもって廃止とした。 今般、山形県では屋内スケートリンクの整備に向けて検討すると発表したことから、県に対し本市への設置を継続して要望するとともに、冬季間の子供の遊び場の確保と、本市アイススケート愛好者の健康増進のために、旧松山中学校体育館に仮設の屋内スケートリンクを整備するもの。 2 旧松山中学校体育館を選定した理由 ・市の遊休施設であり体育館の面積が 1,000 m²（30m×36m）で耐震性を有する。 ・都市計画法上（用途地域）の規制がなく、最短期間でのスケートリンクの再開が可能である。 3 既存設備の活用 スケートリンク ・既存設備で再利用できるものを移設する。 ・設置した後の設備は撤去せず置いたままにする。（整氷車も再利用） ・リンクサイズは 25m×27m（スワンスケートリンク 27m×40m） 電気設備 ・市体育館の高圧受変電設備（キュービクル）を移設して再利用する。 4 設計費用 ・仮設屋内スケートリンク設計費用 11,000 千円 5 オープン時期（予定） 令和 8 年 2 月 6 スケートリンクの開設期間 10 月～4 月（初年度のみ 2 月～5 月）	

整備工程表

年度	R 5		R 6												R 7												R 8	
月	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4	5
設計発注準備（2か月）																												
設計（9か月）																												
工事発注準備（2か月）																												
工事（10か月）																												
備考	使用開始時期																											



体育館内部

スケートリンク整備案

